

2024年11月14日

地域・都府県テニス協会
ジュニア委員長 様

公益財団法人 日本テニス協会
ジュニア大会委員会
委員長 富岡好平

全国ジュニア大会における「シード基準」「ノーレット」他変更について

拝啓 冷秋の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素より本協会にご協力頂き誠にありがとうございます。
さてすでに地域ジュニア委員会より伝わっているかと思いますが、8月31日のJTAジュニア大会委員会にて以下の決定がされました。
確認の為地域テニス協会・都府県テニス協会へ改めてご案内させていただきます。
宜しく願いいたします。

決定事項

- 1, 2025年からJTA全国大会におけるシードは、JTAジュニアランキングを使用する。
ATP・WTA・ITF一般保持者が出場する場合は、選考会で検討する。
- 2, 2025年JTA主催ジュニア大会はすべてノーレットを採用する。
すでに始めている大会も有るので地域・都府県予選は2024年は任意とする。
- 3, 地域テニス協会はU10グリーンボール大会を開催する。都府県でも開催を進める。
ポイントについて引き続き検討する。
- 4, 2026年JTA公認ジュニア大会を始めるにあたり、各地域テニス協会は各年齢区分で最低5大会になるように準備を進める。同様に都府県テニス協会も同様に準備を進める。

報告事項

10月末までに報告する事になっていた、全日本ジュニアにおいてのU10グリーンボール種目については、2025年度も実施する事はなくなりました。
来年度も今年と同様に各地域大会代表選手によるチーム戦は実施します。
なお次年度以降も、個人戦での全国大会開催は検討をしていきます。
ご理解のほどお願いいたします。

以上